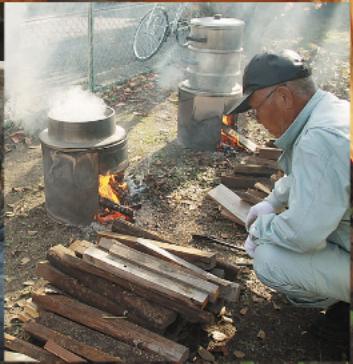


おもちを食べて  
今年も  
元気いっぷぱい

謹賀新年



## 目次

- 
- p.02~03 特集 忙れあいサロン
  - p.04~05 新年のご挨拶
  - p.06~07 税の申告
  - p.08~09 平成29年度の決算概要
  - p.10 平成29年度特別会計
  - p.11 平成30年度の予算執行状況
  - p.20 水道事業の統合について
  - p.21~22 まちのわだい



各地区のサロンが  
一斉に集結して  
対抗戦をおこな  
ました！

各チームとも勝った  
チームワークで優勝を  
目指して熱戦を繰り  
広げました！



本町では現在、13行政区で「ふれあいサロン」活動がおこなわれ、月に約250人が参加しています。なかには、弁当やティータイムを楽しむ地区もあり、楽しく和やかな時間を過ごしています。

今年9月には、第1回目となるサロン対抗戦碁碁ボール大会も開催され、地域の枠を超えての交流も、サロンを通じておこなわれています。

また、サロンで「笑う」「話す」「体を動かす」をおこなうことで、心と体のリフレッシュがで、仲間や生きがいを見つけることもあります。

そして、この「生きがい」は心身ともに自立し、健康的に生活できる期間を意味する「健康寿命」の延伸にもつながります。

「健康」にも  
「生きがい」にも  
つながる

— 気の知れた仲間と  
充実した  
時間を過ごす —

## 取材を通して感じた —高齢者の“若々しさ”—

今回の特集に向けて、いくつかのサロン教室を取材し、私がまず最初に感じたことは「みんな、よく笑う」ということでした。

社会福祉協議会の小野和之さんが身振り手振りをつかっておこなうレクリエーション体操においては、「笑う」を通り越し、大爆笑。

また、特集のタイトル通り、皆さんとともに“イキイキ”した様子で、「笑う」ことの大切さを実感しました。

月1回のサロン教室の時間が待ち遠しいとの声も多く耳にしました。

さらに多い地区では、参加者が40人近くになるところも。そんなことづくしのサロン教室、あなたも地域サロンに参加してみませんか？（地域によっては開催していない地区もあります）。

ヒロカワ サキコさん



## サロンのどういうところが好きですか？

普段会えない人にも、この教室で会えるので楽しみにしていてる。たくさん話して、たくさん笑って、お腹も空くの健康のためになる。

折り紙など、みんなで協力して同じものをつくりたり、意見の交換など出来て楽しい。元気だからこそ参加できるので、生きがいもある。

コガ キミエさん

ヤマシタ ヤスコさん

イキ  
イキ

# 「ふれあいサロン」

“自分らしく” いつまでも健康に  
地域コミュニティーを支援する

問合せ  
社会福祉協議会  
電話 26-4540

閉じこもり  
防止

健康寿命の  
延伸

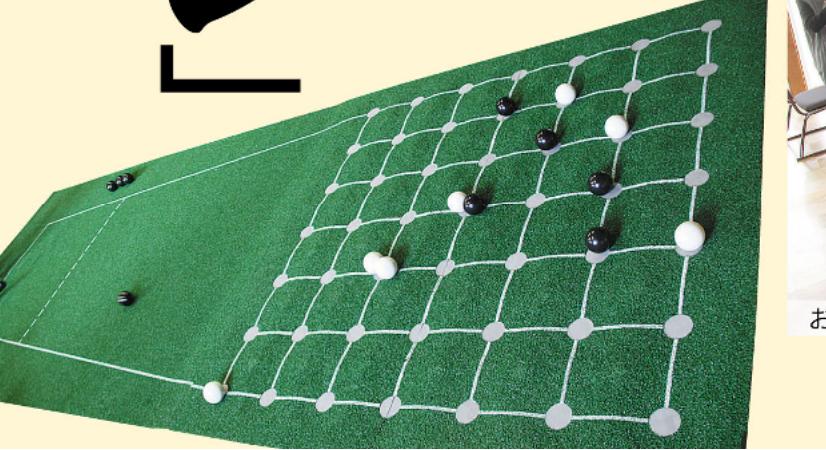
ふれあい・  
語らい



職場体験で訪れた田川高等学校生徒も参加

## —ふれあいサロンとは—？

各行政区や地域で高齢者の閉じこもり防止などを目的に、レクリエーションや血圧測定を公民館などでおこなう事業活動です。本町では今から約15年ほど前にスタートし、地域によっては温泉・お花見のバスハイクや碁碁ボール、語らいの場など、多くの町民が参加しています。



お正月にちなんで、折り紙でコマや鶴を

# 亥 新年のご挨拶



糸田町議會議長  
井手元正人

新年おめでとうございます。  
町民の皆さんにおかれましては、心健やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。また、平素より議会の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜つておりますことに、議会を代表いたしまして、



糸田町立緑ヶ丘病院 院長  
水上 行房

厚くお礼申し上げます。  
昨年を振り返りますと、平成30年7月豪雨や平成30年北海道胆振東部地震など全国的に地震や風水害等による山崩れや浸水などの大きな災害が多発しましたが、幸いにも糸田町は大きな災害に見舞われることもなく、軽微な被害で済みました。しかし、今後においては、糸田町でも大きな災害が発生する可能性があると痛感しているところであり、町民の皆様が安全に安心して生活が送れるように、議会と

強化していかねばならないと思つております。町内の交通網整備において町道はもとより県道については、糸田町開発促進等及び陸災対策特別委員会が執行とともに県土整備事務所に要望や協議を重ね、着実に進展していくところであり、町民の皆さまの利便性を向上させるために頑張っております。

また、昨年の6月の定例会において、私の念願でありました「糸田町議会基本条例」

制定に向け、議会基本条例策定特別委員会を設置し、議会自ら襟を正すとともに、品格と存在感のある健全で開かれた議会運営を行うための糸田町議会基本条例の策定に着手しました。この糸田町議会基本条例を制定する目的は、町長と議会の二元代表制のもと、合議制の機関である議会の役割を果たすための基本的事項を定めることにより、今までに町民の皆様の負託と信頼に応える議会を実現することとあります。

読まれ親しまれ伝わる広報と位置づけた「議会だより」により、様々な情報を持続して皆様に発信しております。今後も頑張っていく所存でありますのでご期待ください。

皆さま、明けましておめでとうございます。すがすがしい、新年を迎えたこととお喜び申し上げます。

昨年は、温暖化による豪雨災害や地震などの自然災害が各地で発生しました。本町では、大きな被害もなく新年を迎えることが出来ました。



糸田町長  
佐々木 淳

さて、糸田町は皆様方のご協力のお蔭で、町制施行80年の記念式典をはじめ、年間を通して各種の予定事業を実施することが出来ました。本町行政に関しましては、新年度に入り、宮床団地の二期工事が完了し、C棟の入居が始まることであります。また、文化会館・町民体育館等統合施設は基本設計が決まり次第、実施設計に進みます。水道事業は、4月から田川地区水道企業団

町(田川市、川崎町、糸田町  
福智町)とで、経営統合により新たな水道事業を運営していきます。そのため、水道課は田川広域水道企業団糸田町水道事務所に変更されます。ふるさと寄附金は、平成29年度は3千3百万円程度でしたが、平成30年度末の予測は前年度を大きく上回りそうです。また、「道の駅いとだ」は平成23年の開駅以来、年間売上の目標を3億円に設定していましたが、ついに昨年3

月決算において見事目標を突破いたしました。それに伴い、町に対し、過去に引き続き、3百万円の寄付を受けたところです。なお、本年3月決算におきましても、昨年同様、年間売上が3億円を突破する見込みです。

そこで、今後の糸田町を元気にさせるには3つの駅がキーポイントになります。まず、糸田町を南北に流れる中元寺川の東側に位置する「糸田駅」、中元寺川と泌川との間にある多目的施設「いと

よ一きた」またの呼び名で「駅」、3つ目が泌川の西側に位置する「道の駅いとだ」であります。この3つの駅の成長こそ糸田町が元気になることにつながります。

結びに、本年も皆様の声に耳を傾け、議会のご協力を得ながら、新時代に向かって邁進していく所存であります。年頭に当たり皆様のご多幸を祈念いたしますとともに、本年も格段のお力添えをいただきます様お願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新 年 を 迎 え、 新た な 思 い で あ  
り ま す。当院 の 経 営 状 況 は 平  
成 18 年 度 に 病 院 経 営 に は、 際  
し い 診 療 報 酬 の 改 定 と な り 今  
日 ま で 来 て い ま す。ま た、 今  
年 度 よ り 県 か ら の 派 遣 医 師 が  
常 勤 医 か ら 週 2 日 の 派 遣 医 師 が  
と な る た め 医 師 不 足 に 拍 手 が  
か か り、 皆 さ ま に は 大 変 ご  
迷惑 を お 掛 け す る こ と と 思 い  
ま す。ス タ ッ フ 一 同 皆 さ ま に  
に 最 小 の 負 担 で 浚 む よう 努 力  
し て ま い り ま す。引 き 続 き 上  
ご 理 解 ご 協 力 を お 願 い 申 し 上  
げ ま す。

当院 お き ま し て は、 昨 年  
私 も、 院 長 と し て 2 度 目 の  
ま す。

皆 さ ま、 新 年 あ け ま し て  
お め で と う ご ざ い ま す。

平 成 最 後 の 年 を 迎 え、 感 慨  
深い 年 頭 の 朝 を 迎 え ら れ た  
こと と 思 い ま す。平 素 よ り 病  
院 事 業 に 対 し、 ご 理 解 ご 協 力  
を 頂 き 誠 に あ り が と う ご ざ い  
ま す。

系 田 町 立 緑ヶ丘 病 院 院 長

水 上 行 房

よりより良い医療を提供するため、24時間体制で遠隔画像診断システムを導入し、少しでも早く診断が出来、皆さまにより早い治療が出来ればと思います。また、これと同時に大腸CT検査が出来るよう機器の導入をしたところです。これにより検査時の患者様の負担軽減に大きくつながるものと思います。

また、町立病院などの公的病院においては、国より病床数の削減、診療報酬の改定が行われ、町立病院にとつてはまだまだ厳しい財政状況が続

くこととなります。このよう  
な中、2025年までにスプ  
リンクラー設置が義務づけら  
れ、暖房設備、給排水施設も  
経年劣化により限界となつて  
います。病院建物の老朽化  
も進み、自然災害が発生した  
際、災害時医療拠点となる事  
も想定した場合、建て替えを  
含めた検討をしなくてはいけ  
ません。そのため、昨年度  
より糸田町立緑ヶ丘病院運営  
審議会を立ちあげ検討をして  
いるところです。どちらにし  
ても病院としては財政面で  
の立て直しが急務であり、こ

の立て直しがないと先には進めない状況にあります。国県が示しています、地域医療構想をふまえ今後の糸田町、田川地区での町立病院の在り方を考え、住民の医療として、病院としての方向性を見極めていかなくてはいけないと思っています。

最後になりましたが、本年が皆さまにとって良い年になりますよう、ご健康とご多幸をお祈りいたします。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



## 03 健全化判断比率・資金不足比率 早期健全化基準はクリア

地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づき、算定された結果です。町と公営企業会計(水道・病院)において早期健全化基準はすべてクリアしています。	健全化判断比率 実質赤字比率*1 連結赤字比率*2 実質公債費比率*3 将来負担比率*4	糸田町 — — 5.9% —	早期健全化基準 15.00% 20.00% 25.0% 35.0%	財政再生基準 20.00% 30.00% 35.0%
健全化判断比率 資金不足比率*5	糸田町 — —	経営健全化基準 備考 水道企業会計で算定 病院企業会計で算定	20.0% 20.0%	参考 水道企業会計で算定 病院企業会計で算定

\*赤字が生じない場合は「—」で表示

## 04 特別会計

### 国保会計で大幅な赤字

特定の事業をおこなうために一般会計と分けて設置される特別会計では、国保会計が約1億6千万円の赤字。厳しい状況に直面しています。

区 分	歳 入 額	歳 出 額	歳入歳差引
國民健康保険事業	12億1,271	13億7,326	△1億6,055
住宅新築資金等貸付事業	8,163	1,296	6,867
学校給食センター事業	7,102	7,090	12
後期高齢者医療事業	2億5,898	2億5,757	141

## 05 地方債残高(普通会計) 町の借金残高は約46億円

年度を超えて元金・利息を償還する借入金を「地方債」といいます。平成29年度末の残高は約46億円。これまで以上に事業の緊急性・必要性を考慮して地方債の新規発行を必要最低限にとどめていかないといけません。

平成30年3月末現在9,162人で試算すると住民一人あたり約50万円になります。

区 分	地 方 債 残 高
一般公共事業債	1億9,921
公営住宅建設事業債	6億1,301
教育・福祉施設等整備事業債	3億7,947
一般単独事業債	2億 978
一般会計出資債	12億1,763
臨時財政対策債	19億 172
その他の他	8,873
地 方 債 現 在 高 計	46億 955

※その他は、財源対策債、臨時税収補填債など

## 07 経常収支比率 昨年より0.3%増加、依然危険水準

人件費など毎年必要になる経費を比較的安定している収入で割った指標が経常収支比率です。平成29年度の比率は95.0%で昨年度から0.3%増加、福岡県内の町村平均91.5%から見ても依然として財政構造が弾力性を失い硬直化している状況です。今後も人件費を含む経常経費削減の徹底を図ります。

平成28年度	平成29年度	前年度比
経常収支比率	94.7%	95.0%

## 08 財政力指数 福岡県内32町村中、28番目

町の財政力の強弱を示す指数で、1に近いほど財政に余裕があるとされています。普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で割った過去3年間の平均値が「財政力指数」です。平成27~29年度平均で0.23となりました。福岡県内の町村平均0.48と比べ低い指数です。今後、収納率の向上や地場産業の活性化、企業誘致など財政基盤の強化が求められます。

財政力指数(平成27~29年度平均) 0.23

## 03 健全化判断比率・資金不足比率 早期健全化基準はクリア

健全化判断比率 実質赤字比率*1 連結赤字比率*2 実質公債費比率*3 将来負担比率*4	糸田町 — — 5.9% —	早期健全化基準 15.00% 20.00% 25.0% 35.0%	財政再生基準 20.00% 30.00% 35.0%	
健全化判断比率 資金不足比率*5	糸田町 — —	経営健全化基準 備考 水道企業会計で算定 病院企業会計で算定	20.0% 20.0%	参考 水道企業会計で算定 病院企業会計で算定

\*赤字が生じない場合は「—」で表示

## 04 特別会計

### 国保会計で大幅な赤字

特定の事業をおこなうために一般会計と分けて設置される特別会計では、国保会計が約1億6千万円の赤字。厳しい状況に直面しています。

区 分	歳 入 額	歳 出 額	歳入歳差引
國民健康保険事業	12億1,271	13億7,326	△1億6,055
住宅新築資金等貸付事業	8,163	1,296	6,867
学校給食センター事業	7,102	7,090	12
後期高齢者医療事業	2億5,898	2億5,757	141

## 03 健全化判断比率・資金不足比率 早期健全化基準はクリア

健全化判断比率 実質赤字比率*1 連結赤字比率*2 実質公債費比率*3 将来負担比率*4	糸田町 — — 5.9% —	早期健全化基準 15.00% 20.00% 25.0% 35.0%	財政再生基準 20.00% 30.00% 35.0%	
健全化判断比率 資金不足比率*5	糸田町 — —	経営健全化基準 備考 水道企業会計で算定 病院企業会計で算定	20.0% 20.0%	参考 水道企業会計で算定 病院企業会計で算定

\*赤字が生じない場合は「—」で表示

## 04 特別会計

### 国保会計で大幅な赤字

特定の事業をおこなうために一般会計と分けて設置される特別会計では、国保会計が約1億6千万円の赤字。厳しい状況に直面しています。

区 分	歳 入 額	歳 出 額	歳入歳差引
國民健康保険事業	12億1,271	13億7,326	△1億6,055
住宅新築資金等貸付事業	8,163	1,296	6,867
学校給食センター事業	7,102	7,090	12
後期高齢者医療事業	2億5,898	2億5,757	141

\*赤字が生じない場合は「—」で表示

## 04 特別会計

### 国保会計で大幅な赤字

特定の事業をおこなうために一般会計と分けて設置される特別会計では、国保会計が約1億6千万円の赤字。厳しい状況に直面しています。

区 分	歳 入 額	歳 出 額	歳入歳差引
國民健康保険事業	12億1,271	13億7,326	△1億6,055
住宅新築資金等貸付事業	8,163	1,296	6,867
学校給食センター事業	7,102	7,090	12
後期高齢者医療事業	2億5,898	2億5,757	141

\*赤字が生じない場合は「—」で表示

## 04 特別会計

### 国保会計で大幅な赤字

特定の事業をおこなうために一般会計と分けて設置される特別会計では、国保会計が約1億6千万円の赤字。厳しい状況に直面しています。

区 分	歳 入 額	歳 出 額	歳入歳差引
國民健康保険事業	12億1,271	13億7,326	△1億6,055
住宅新築資金等貸付事業	8,163	1,296	6,867
学校給食センター事業	7,102	7,090	12
後期高齢者医療事業	2億5,898	2億5,757	141

\*赤字が生じない場合は「—」で表示

## 04 特別会計

### 国保会計で大幅な赤字

特定の事業をおこなうために一般会計と分けて設置される特別会計では、国保会計が約1億6千万円の赤字。厳しい状況に直面しています。

区 分	歳 入 額	歳 出 額	歳入歳差引

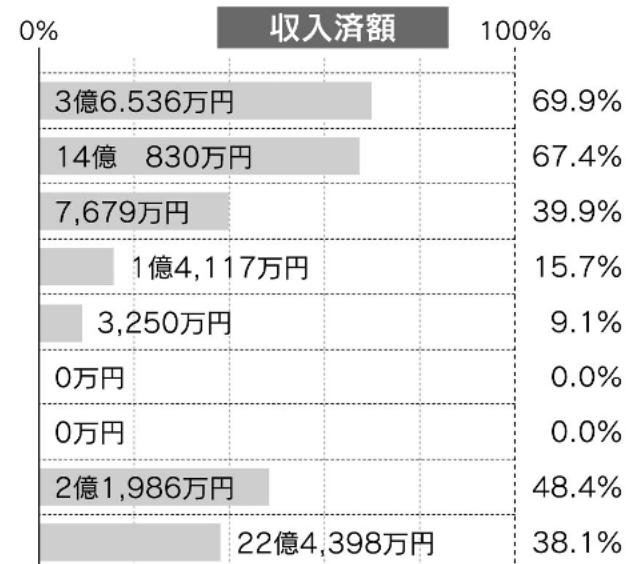
<tbl\_r cells="4" ix="1" maxcspan="

予算額は約**59億円** 一般会計 予算執行状況

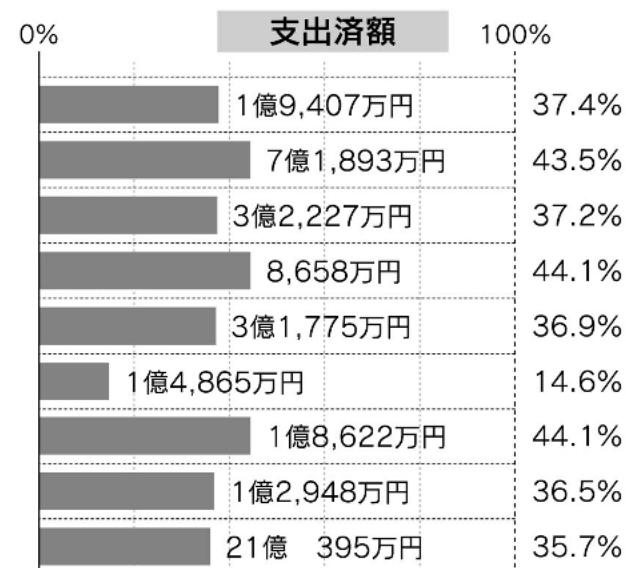
※期間：H30.4.1～9.30

**歳入****予算額**

町税	5億2,306万円
地方交付税	20億8,841万円
使用料および手数料	1億9,225万円
国庫支出金	8億9,889万円
県支出金	3億5,591万円
繰入金	4億9,109万円
町債	8億8,207万円
その他	4億5,425万円
合計	58億8,593万円

**歳出****予算額**

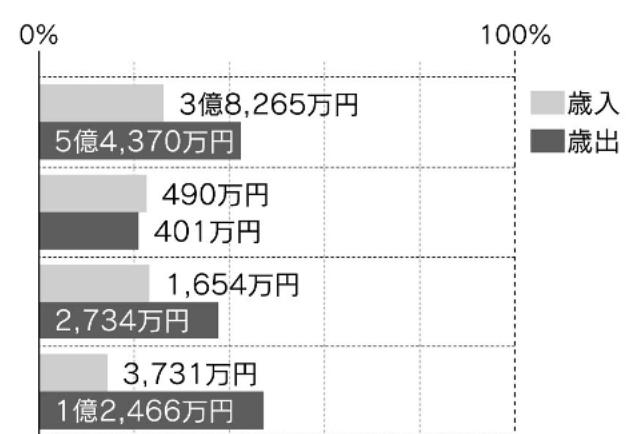
総務費	5億1,882万円
民生費	16億5,100万円
衛生費	8億6,564万円
農林商工費	1億9,621万円
土木費	8億6,206万円
教育費	10億1,485万円
公債費	4億2,246万円
その他	3億5,489万円
合計	58億8,593万円

会計区分は全部で**4つ** 特別会計 予算執行状況

※期間：H30.4.1～9.30

**歳入****予算額**

国民健康保険事業	12億3,916万円
住宅新築資金等貸付事業	1,829万円
学校給食センター事業	9,923万円
後期高齢者医療事業	2億7,905万円



## 糸田町上水道事業 特別会計

問合せ／水道課 電話26-1755



水道事業の運営には、公共性の発揮と企業としての経済性確保が求められています。

本年度、桃山地区配水管布設替工事および上糸田地区配水管布設替工事を実施しました。

本年度も職員一丸となって管理運営に要する経費を節約し、健全経営に努めてまいりましたが、給水収益の減などにより、本年度決算において、赤字を計上することとなり深くお詫びを申し上げます。今後は、さらなる経費の節約をし、公営企業本来の目的である公共の福祉の増進を図り、町民サービスに努めてまいりたいと存じます。

※損益計算：税抜

収入	営業収益 (うち給水収益)	1億8,005万円 1億7,843万円)
	営業外収益	2,001万円
	経常収益計	2億 6万円…①

支出	営業費用 (うち受水費)	2億 120万円 7,008万円)
	営業外費用	27万円
	経常費用計	2億 147万円…②

その他	特別利益	0万円
	特別損失	0万円

当年度 純損益 ①-② △141万円

前年度繰越利益剰余金 4億3,034万円  
当年度純損益 △141万円

当年度末処分利益剰余金 4億2,893万円

## 糸田町立緑ヶ丘病院事業 特別会計

問合せ／町立病院 電話26-0111



※損益計算：税込

収入	医業収益 〔うち入院収益 外来収益〕	6億3,495万円 4億1,262万円 1億5,546万円
	医業外収益	1億3,437万円
	経常収益計	7億6,932万円…①

支出	医業費用 (うち人件費)	8億1,257万円 5億7,175万円)
	医業外費用	151万円
	経常費用計	8億1,408万円…②

その他	特別利益	0万円
	特別損失	0万円

当年度 純損益 ①-② △4,476万円

公立病院は、へき地医療や救急医療などの医療供給源として、基幹的な役割を担っています。その多くは厳しい経営状況にあり、緑ヶ丘病院も同様です。

医師不足や施設老朽化など、医療提供体制の維持が極めて困難ではありますが、今後も地域の医療機関としてみなさんの健康保持、福祉増進に努めています。

## ●運営状況 ※( )内はH28年度からの増減

患者数	・入院 24,856人 (337人)
	・外来 26,813人 (△844人)
収益	・入院 4億1,262万円 (2,286万円)
	・外来 1億5,546万円 (△331万円)

前年度末欠損金 3億 242万円  
当年度純損益 △4,476万円

当年度未処理欠損金 3億4,718万円

# やすらぎ

社会福祉協議会では寄せられた一般の募金や、香典返し、赤い羽根共同募金配分金により糸田町の地域福祉事業をおこなっています。寄付は社会福祉協議会事務局で受け付けています。

## 寄付・贈り物の受付先

糸田町社会福祉協議会 糸田町社会福祉センター内(役場横)  
電話26-4540 FAX26-3666



11月16日、西日本総合展示場で開催された国際福祉機器展に、そよ風の会(在宅介護者の会)の会員が見学にいきました。

## 最新の福祉機器を見学！

◆申込み	糸田町社会福祉協議会
◆申込締切	2月7日(木)まで
◆会場	糸田町社会福祉センター (昼食代の一部として)
◆参加費	200円
◆対象	町内にて在宅で要介護者 (介護保険認定者)と同居している家族
◆日時	2月13日(水) 午前11時30分～午後2時 (ケアマネージャーによる学習会は前半30分)

## 児童館1月のお知らせ

- 休館日 1日(火)～3日(木)、毎週月曜日、15日(火)
- 開館時間 午後5時
- ※小学生未満のお子さんは保護者と一緒に来てください。

## どんど焼きで今年の健康祈願をしよう

- 日時 1月19日(土) 午前9時～
- 会場 町民グラウンド
- 持ってくるもの 正月の飾り物、餅  
※温かい豚汁を用意しています。
- お願ひ 焚き物の中に缶、瓶、陶磁器や素焼きの人形、生活ごみなどを入れないでください。



## 知つて得する 家庭介護

介護保険の在宅サービスをわかりやすくご紹介します。また、学習会終了後に座談会もおこないます。在宅で介護をしている家族同士、気軽に情報交換をしませんか。



# 健康ひろば

kenkouhiroba  
日々の暮らしに役立つ健康だより



◆申込み期間：1月7日(月)～18日(金)

◆申込み方法：地域包括支援センター窓口で申込みください。

■問合せ 地域包括支援センター 電話26-9090

## 介護予防教室 参加者募集のお知らせ

### ①元気に頭いきいき教室(認知症予防教室)

- ◆募集人数 30人程度
- ◆日 時 2月1日(金)～3月22日(金)の計8回(毎週金曜日)  
午後1時30分～午後3時
- ◆内 容 認知症の講義や脳トレ、お菓子作りなど
- ◆参 加 費 無料

※希望者は送迎バスが利用できるので、相談してください。



### ②長寿のための料理教室

- ◆募集人数 20人程度
- ◆日 時 2月8日(金)～3月22日(金)の計4回(第2・4金曜日)  
午前10時～正午
- ◆内 容 長寿のために楽しく、旬の食材を調理します。
- ◆材 料 費 1回200円



前回に引き続き、糸田町立緑ヶ丘病院の新公立病院改革プランをお知らせします。

### 緑ヶ丘病院(新公立病院改革プラン)

◆対象期間：平成29年度～平成32年度

問合せ 糸田町立緑ヶ丘病院 電話26-0111

◆病床機能分類別病床数  
当院の周辺医療機関は、5キロ圏内に急性期の中心的役割を担う田川市立病院・社会保険田川病院があります。また、田川医療圏には精神病院が多く、そのかわり認定病院がない救命救急センター・総合周産期母子医療センターの役割は、隣接する飯塚医療圏の飯塚病院が担っています。  
入院医療については、田川医療圏は看護配置基準13対1であり、15対1の入院患者を除いて自己完結率が低い(70%未満)医療圏となっており、流出患者が多い状態にあります。  
田川医療圏の医療資源の状況については、人口10万人対で比較すると看護職員数以外は福岡県の平均を下回っており、医療資源が不足していると言えます。また人口10万人対医師数は、県平均の64・5%に留まっています。当院の療養病棟の平均在院日数は長くなっています、大きな課題となります。

◆病床稼働率(病床数に対し患者がどのくらいの割合で入院しているかを示す指標)  
病床稼働率は、病院全体では上昇傾向にあります。平均在院日数、一般病棟は35日前後で推移しています。国の平成27年度平均在院日数は、医療型療養が158・2日、介護型療養が315・8日となっています。当院の療養病棟の平均在院日数は長くなっています、長期入院患者が多い状況です。

◆施設・整備の現状  
当院の旧館は50年を経過し、新館も40年が経とうとしています。また、空調設備などの高額設備は、耐用年数を過ぎているものが多く、これらに係る投資が必要となっています。



## 1月保健センター行事予定

### 会場／保健センター

#### 乳幼児健診など

##### 4か月児～5か月児健診

●対象児／平成30年7月16日～

9月9日生まれ

●日にち／1月9日(水)

●受付／午後0時45分～

午後1時20分

##### びよびよ教室(2か月児健康相談)

●対象児／

平成30年10月14日～

11月10日生まれ

●日にち／1月10日(木)

●受付／午前9時45分～

午前10時

##### すくすく教室(1歳児健康教室)

●対象児／

平成29年11月22日～

平成30年1月16日生まれ

●日にち／1月16日(水)

●受付／午前9時45分～

午前10時

##### 1歳6か月児～1歳8か月児健診

●対象児／平成29年4月24日～

7月23日生まれ

●日にち／1月23日(水)

●受付／午後0時45分～

午後1時20分

### こころの健康相談窓口日程

1月18日(金) 午前9時～午後5時

※相談は予約制です。まずは保健センターに問合せください。

#### ◆問合せ 保健センター

電話49-9020

## 地域おこし協力隊コラム

あけましておめでとうございます。地域おこし協力隊の日下英子です。年明けにちなんで、今月のテーマは「今年の抱負」です。

先月から連載しているフィジーでの暮らし、そして、東日本大震災で被災体験をしてからは、私にとって何よりも大切なことは、「かけがえのない家族や友人と過ごす穏やかで笑いに満ちた時間」。そして先祖代々受け継がれてきた「郷土史」と「日本文化」を次の世代に、さらには、日本を超えた世界につないでいくことだと思っています。

今年は、「日本文化を暮らしの中で体現する」これを毎日の目標にし、家族とともに暮らしを丁寧に整えていきたいと思います。皆さんにとっても素晴らしい1年となりますように。

**お知らせ**

◆糸田町地域おこし協力隊のFacebook/インスタグラムを開設しています♪ 活動拠点地「いとよーきた」を中心に糸田の「町・人・暮らし」を私目線で随時アップしていますので、どうぞお楽しみに！（コメントで応援いただけすると、やる気出ます！）

◆「とびきりの英会話サロン」開催中！ 英語が使えるようになれば、世界が広がる、夢が広がる！シゴトも広がる！興味ある人は、Instagram/Facebookからメッセージいただきがitoyokita@gmail.comまでご連絡ください♪ ※3人以上で随時開催（お菓子代500円・要予約）

## 子育て支援室 1月のイベント

☆親子ふれあい教室	☆発育測定・発育相談	☆ベビー・キッズマッサージ
◎1月10日(火)・15日(日)	◎1月10日(火)・31日(木)	◎1月4日(金)
午前10時～午後3時	午後1時～午後3時	午後1時～午後3時

☆臨床心理士による子育て相談	☆親子のびのび教室	☆親子ぐんぐん教室	☆保健センター(多目的ホール)	☆保育室(多目的ホール)	☆子育て支援室(すまいる)	☆子育て支援室(すまいる)	☆保健センター(多目的ホール)	☆子育て支援室(すまいる)	☆保健センター(多目的ホール)
◎1月18日(金)	◎1月22日(火)	◎1月24日(木)	◎1月25日(金)	◎1月26日(土)	◎1月27日(日)	◎1月28日(月)	◎1月29日(火)	◎1月30日(水)	◎1月31日(木)
午前10時～午後3時	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時

問合せ  
電話26-14600  
午前10時～午後3時  
午前10時～午後3時  
午前10時～午後3時  
午前10時～午後3時  
午前10時～午後3時  
午前10時～午後3時  
午前10時～午後3時  
午前10時～午後3時  
午前10時～午後3時  
午前10時～午後3時

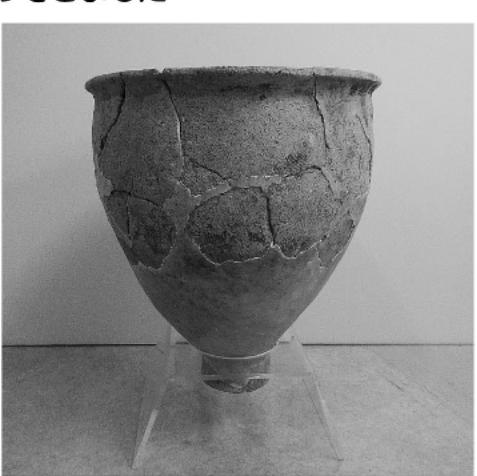
## シリーズ糸田町の文化財のは・な・し 第211話

### 松ヶ迫遺跡の遺物(甕)が帰ってきました

今回ご紹介するのは、本町で昭和53年の発掘調査時に出土した弥生時代の甕です。

この甕は、福岡県の施設で展示されていましたが、今回、展示内容を変更するということで本町に帰ってきました。この出土した甕は発掘調査の結果、袋状貯蔵穴(地下式の倉庫)が27基ほど確認され、この甕が出土した貯蔵穴からは、ほかの甕や石包丁なども出土しました。

ご意見・ご感想・ご要望などがありましたら、教育委員会 社会教育係(電話26-0038)担当岩熊真実まで



ご寄付ありがとうございます

香典返し 物故者 ◇中糸田行政区 桑野キミ子 桑野 雅秀

桑野キミ子 桑野 雅秀

一般寄付 ◇糸田町社会福祉協議会 桑野キミ子 桑野 雅秀

糸田町戦没者遺族会 桑野キミ子 桑野 雅秀

糸田町食生活改善推進会 桑野キミ子 桑野 雅秀

## 人権・行政相談日

日 時 1月16日(水)  
毎月第3水曜日  
午前9時～正午

場 所 住民センター 2階  
第2・3研修室

問合せ 総務課  
電話26-1231

## 糸田町の事件事故 11月

- ▶事 件 0件(±0) ※( )内は
- ▶交通事故 2件(-1) 先月比
- ▶問合せ 田川警察署  
電話42-0110

## 税の納期限

■国民健康保険税 第7期

1月31日(木)です

## 防災係 もしものときに備えて

### Vol.28 地震に備える その3

#### 地震だ！その時どうする／パート(3)

##### ①自宅では

- ・テーブルの下などにもぐって身を守る。適当な場所がないときは、手近のクッションなどで頭を保護する。
- ・料理中は、可能ならすぐに火を消す。キッチンは食器棚や冷蔵庫など危険が多いため、出来るだけ早く離れる。
- ・大きな揺れがおさまったら、すぐにドアや窓を開けて逃げ道を確保する。

##### ②エレベーターの中では

- ・最近のエレベーターは地震時停止装置があり、揺れを感じると自動的に最寄りの階に停止するのでそこで降りる。自動で停止しない場合は、すべての階のボタンを押し、停止した階で外に出る。
- ・万が一、閉じ込められた場合は、非常ボタンやインターホンで外部と連絡をとり、救出を待つ。天井などから無理に脱出するのは危険。

◆問合せ 総務課 電話26-1231

句の道の亀の歩みや暮れ早い  
靈山をめぐりて美しき冬紅葉  
短日や散歩の道も速歩き  
枯菊にお札を言ふて

登校児 元気な声の息白し  
枯菊や命燃やすも香りけり  
はやと瓜 燃やしきり  
立花一枝  
杉本みどり  
霧深し

葛枯れて丘よりおちる  
小宮ももえ  
三輪敏夫  
高塚を詣る磴冬ぬぐし  
さくさくと枯葉の道を  
順々と遠くまで見へ眠る山  
鳥潜る池は暮色の風走り  
さくさくと  
着ぶくれて  
買ひ物す

日曜句会 吉積漫歩選

悉なく余生楽しく  
ちゃんとちゃんと  
信念をもつて頑固や

春風に雅楽の音色  
中学校 山茶花の歌聞こへり  
そぞれや胸に思ひの  
口 石恭則

新成人の皆さん、  
忘れずに国民年金に  
加入しましょう

義務と権利  
国内に住む20歳から60歳までの人は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。国民年金は、老後の所得保障だけでなく、病気やけがで重い障害が残ったときに障害年金が支給されるなど、人生をサポート

する公的年金制度で、国が責任をもつて運営しています。  
加入手続きが必要なのは  
学生や自営業者(フリーランス)や無職の人も含む)などです。収入が少ないため保険料の納付ができない人は、年金事務所から加入案内が送付されますので、住民課で加入手続きをしてください。

保険料の猶予・免除  
平成30年度の国民年金保険料は、1万6340円です。収入が少ないなどの思ひぬ事態を招きませんので、注意してください。詳しくは、直方年金事務所、または住民課 国民年金係に問合せください。  
問合せ  
・直方年金事務所  
電話0949-21-0891  
・住民課 国民年金係  
電話26-1235

年つまる手帖を求め町の中  
堀 ひろ子  
井上吐詩生選  
井上吐詩生

青春の友は宝や  
大角キク工  
山崎一伸  
井上吐詩生  
クリスマス

初日の出

大好きな柿の皮むき  
豊福長生  
川沿ひに並ぶ屋台の  
中学校 山茶花の歌聞こへり  
久富五月

春風に雅楽の音色  
中学校 山茶花の歌聞こへり  
そぞれや胸に思ひの  
口 石恭則

さくさくと  
枯葉の道を  
買ひ物す

春風に雅楽の音色  
中学校 山茶花の歌聞こへり  
そぞれや胸に思ひの  
口 石恭則

悉なく余生楽しく  
ちゃんとちゃんと  
信念をもつて頑固や

春風に雅楽の音色  
中学校 山茶花の歌聞こへり  
そぞれや胸に思ひの  
口 石恭則

初春に平成最後 幸あれと

春風に雅楽の音色  
中学校 山茶花の歌聞こへり  
そぞれや胸に思ひの  
口 石恭則

14 ITODA





## 10月 23日付 地域社会に貢献

### ●厚生労働大臣から表彰状●

平成30年10月23日付で、厚生労働大臣から糸田町食生活改善推進会へ表彰状が贈られ、佐々木淳町長に報告をしました。この表彰は、地域住民の明るい健康的な生活習慣の実現に顕著な功績を収めた個人や団体に贈られるもの。現在、糸田町食進会は、健康レストランやサロン活動への料理提供、さらには男の料理教室など様々な活動をおこなっています。会長の植田芳滋子さんは「光榮です。これからも活動を頑張っていきたい」と話していました。



## 11月 25日 地域の結びつきを強める

### ●桃山フェスタ2018●

桃山集会所で平成30年11月25日、行政区・公民館・育成会主催の桃山フェスタが開催されました。

三世代交流事業として区民の親睦を図ろうと、

2年に1度おこなわれ今年で8回目。フェスタに先立ち、役員が手作りした50円×4枚つづりの参加券を区内の約160組の各家庭に配布しました。当日その券を持参すると射的コーナーや焼き鳥、綿菓子の出店などのコーナーで利用できます。天候にも恵まれ、会場いっぱいに人が集まり、区民同士の結びつきを強めました。またフェスタでは募金箱が設置され、集まった募金の一部は九州北部豪雨の被災地に寄付します。



## 12月 2日 師走の始め、恒例行事

### ●真岡もちつき大会●

新町団地集会所で平成30年12月2日、真岡もちつき大会が開催されました。

子どもたちは、大人がするのを見よう見まねで、昔ながらの杵と臼を使い、リズムよくペッタンペッタンともちつきを体験。また出来たてのものは、それぞれ好みの味で美味しい味わいました。参加した人は「地域で協力し、今年もおこなえて良かった。子どもの笑顔が見れて嬉しい」と話していました。



## 12月 2日 韶きわたる、歌の力

### ●第28回合唱フェスティバル●

文化会館で平成30年12月2日、第28回合唱フェスティバルが開催されました。



子どもたちの未来を育み、夢を語れる生き生きとした故郷にすることを目的に始まった、このイベント。今年は、町内外から小・中学生を含む11団体が出演し、素晴らしい歌声を聴かせてくれました。優しく透き通るような女性の歌声や、ホール中に響きわたるパワフルな男性の声量は訪れた人の心を魅了。どの曲も練習に練習を重ね、全33曲に酔いしれる一日となりました。

## 11月 18日 最後までたすきをつなぐ

### ●第5回市町村対抗福岡駅伝●

筑後市県営筑後広域公園で平成30年11月18日、第5回市町村対抗福岡駅伝が開催されました。



この大会は、スポーツ振興と地域の絆を育成することを目的に毎年おこなわれ、今年も60の市町村が参加。中学生から40歳以上のシニアまでの幅広い年代が熱戦を繰り広げました。本町からは蟻川朋之監督のもと14人が出場し、最後までしっかりと完走を果たしました。チーム糸田として参加したい人は、教務課 社会教育係(電話26-0038)まで。

## 11月 25日 スポーツを通じて世代交流

### ●第35回男女混合親善バレー ボール大会●

町民体育館で平成30年11月25日、第35回男女混合親善バレーボール大会がおこなわれました。



5チーム総勢55人が参加し、20代から70代までの幅広い年齢層が熱戦を繰り広げました。親子で参加しているチームもあり、親子の絆も垣間見れました。和気あいあいとした雰囲気の中でも、真剣に取り組む姿は印象的でした。

<結果は下記のとおり>  
 ◆優勝：大熊・打越・宮床・貴船合同チーム  
 ◆準優勝：真岡合同チーム  
 ◆3位：桃山・宮床チーム

# 水道事業の統合について

問合せ 水道課 電話26-1755

みやこ町犀川の祓川に県営伊良原ダムが平成29年度に完成し、平成30年4月から田川地区水道企業団は取水を開始しています。

本町にも規定水量となる一日3000m<sup>3</sup>の浄水（直接飲める水）が配水池に送られ、浄水場の配水池は、1960年代に建設されたもので、老朽化した水道施設同様、大規模な更新時期を向かえており、今後は

また年々、人口減少に伴い水道の使用水量が減少傾向にあり、水道料金収入も減っています。水道事業をこのまま単独で継続した場合、このような老朽化した水道施設の更新や耐震化費用の増大と水需要の減少とが相まって、将来さらなる水道料金の引き上げを招く恐れがあります。この事は、本町だけではなく、全国の水道事業体も同じ

問題を抱えています。  
 そのため田川地区水道企業団と、その構成団体（田川市、川崎町、糸田町、福智町）の1市3町は、需要者サービスの向上と経営基盤の強化、安心される水道をどう築くかについて検討してきました。その結果、国が推進する水道事業の統合は不可欠であると判断し、4月1日から、田川地区水道企業団は、田川広域水道企業団に名称を変更し、1市3町の水道事業を経営していきます。



田川地区水道企業団管理棟



本町としては、4月1日から田川広域水道企業団糸田町水道事務所として運営しますが、事務所の場所や水道

料金、支払方法、水道の申込料などは今までと変更ありません。  
 水道料金については、2022年度までは現行料金ですが、2023年4月から、1市3町で統一する予定です。これから新たな水道事業運営で、住民の皆さんに対して、より安全で安心な水道水の安定供給に努めていきますので、皆さまのご理解ご協力のほどをよろしくお願いします。



所有する各水道施設などを統廃合することで効率化を図り、現在、田川地区水道企業団が運営する浄水場と、来年度から田川市内に建設予定の新浄水場の2つの浄水場で新水道システムを構築します。

また、統合することで活用可能となる補助金を使い、新浄水場の建設や老朽化した水管などの水道施設の更新、耐震化を進めています。

また、統合することで活用

## 11月歴史ある大会で快挙 11日

船尾武道館で平成30年11月11日、第50回筑豊三支部対抗剣道大会が開催され、19人制(女性2人：年齢制限なし／男性17人：20代～60代)の団体戦で熱戦を展開しました。

本町からは、スポーツ少年団剣道部指導員3人が選出。日頃からの稽古の成果を発揮し、優勝を果たしました。

選手たちは「日頃からの皆さんの応援のおかげ優勝できました。これからも応援をよろしくお願ひします」と話してくれました。  
<結果は下記のとおり>(敬称略)

◆団体戦：優勝 (9将：柿木 泰廣、11将：長末 敏美、  
先鋒：長末 幸恵)

## ●第50回筑豊三支部対抗剣道大会●



## 12月各講座生が、気持ちを込めて 1日

### ●第17回隣保館まつり●

平成30年12月1日に隣保館まつりが開催されました。

今回で17回目となるこのイベントは、今年多くの来館者で賑わい、生花や書道、俳句など各種講座による作品が展示され、館内を彩りました。

今回で4回目となるファッショショーンでは、手製の衣装に身を包んだモデルが次々にランウェイを歩き、会場は大盛り上がり。

また毎年大好評のかしわ飯やぜんざいなどの販売もおこなわれ、幅広い世代が交流できた充実した1日となりました。なお、まつりには展示期間を含め430人以上の来館者が訪れました。

## 11月 安心感ある社会を目指して 18日

### ●第29回糸田町暴力等追放町民大会●

文化会館で平成30年11月18日、明るく住みよい町づくりを目的とした第29回糸田町暴力等追放町民大会が開催されました。

大会では、ちびっこ警察官委嘱式や警察音楽隊による演奏などがおこなわれ、参加者は暴追への機運を高めました。

後半には、警察官に委嘱された保育所年長児をはじめ、多くの町民が参加して町内パレードを実施。暴力等を恐れず受け入れない、明るい町づくりの実現へ決意を新たにしました。



## 11月 強さと優しさを実感 27日

### ●阿武松部屋との交流会●



糸田小学校で平成30年11月27日、阿武松部屋との交流会がおこなわれました。

6年生85人が参加し、力士の胸を借りての「ぶつかり稽古」や質問タイムなど、終始和やかな雰囲気で交流を深めました。

児童たちは数人がかりで力士の体に挑みましたが軽々と持ち上げられ、改めて体の大きさや強さを実感。参加した児童は「迫力がすごい。押してもまったく動かなかった」と興奮しながら話していました。